

一般社団法人日本女性航空協会

*Japan  
Women's  
Aviation  
Association*

712・713

2025 Spring  
合併号



# 空のフロッツ

空を愛する女性のネットワーク  
<https://www.jwaa.or.jp/>

## 第9回「女性航空教室 Yes I Can!」開催報告

INTERVIEW

日本航空株式会社 代表取締役社長・JALグループCEO  
鳥取三津子さんの横顔とJALグループへの思い

栃木航空宇宙講演会報告

# 第9回「女性航空教室 YES, I Can!」開催報告



2024年12月14日(土)、スカイマーク(株)本社にて第9回「女性航空教室 YES, I Can!」を開催しました。2015年度にスタートしたこの教室、中学生・高校生に活躍する先輩方の話を聞いていただき、航空業界へ志望してもらうことが狙いです。

今回も現役の女性の整備士、操縦士、製造技術者を講師に迎え、中学生、高校生の参加者の皆様に「お仕事紹介」、「質問コーナー」、「施設見学」というプログラムで半日しっかり空の仕事を感じてもらえました。

この教室の最大の特徴は、航空業界の現役で活躍する女性たちの話を身近に聞けることと、知りたいこと、心配していることなどを直接聞ける「質問コーナー」を設けたことでしょう。加えて、シミュレータ棟にて、乗員が本当に訓練しているボーイング 737 フライトシミュレータの見学、客室のモックアップや脱出訓練施設を見学するツアーを開催。毎回「講師の話も素晴らしかったし、見学も楽しかった!」というアンケートでの回答があります。さて今回はどのような声が寄せられたのか、アンケート結果は後ほどご紹介します。

今回は参加者層を中学生と高校生とし、また女子限定とせず募集しましたので、男子中学生1名が参加してくれました。会場の収容人数から50名限定として募集しましたが、欠席者7名、参加者数は43名。事前に質問を受け付け、学生たちの知りたいことを講師の皆さんに伝えたことで、「お仕事紹介」の話の中に織り込んでいただきました。

日時	令和6年12月14日(土) 12:45～16:50
場所	スカイマーク株式会社本社・シミュレータ棟
参加者	13歳から18歳までの中学生・高校生 43名
主催	(一社) 日本航空宇宙工業会 (公社) 日本航空技術協会 (公社) 日本航空機操縦士協会 (一社) 全日本航空事業連合会 (一社) 日本女性航空協会
共催	航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会 航空機操縦士養成連絡協議会
後援	国土交通省航空局 経済産業省製造産業局、文部科学省

## ー 講師の話に女性たちの真剣なまなざしが

最初に航空局の藤林健太郎乗員政策室長と経済産業省の西山正航空機部品・素材産業室長にご挨拶いただき、いよいよ現役の講師の方々のお仕事紹介がスタートしました。

お仕事紹介のプログラムは各自持ち時間15分。事前に寄せられた質問は、「どうして航空業界で働こうと思ったのですか」、「航空業界の魅力が知りたいです」、「仕事をしていて1番やりがいを感じる時はどんな時ですか?」などなど。

講師の皆さんにはパワーポイントを駆使して、現在の仕事を選んだ理由、仕事の魅力、訓練の過程、ワークライフバランスなどをユーモアたっぷりにお話いただきました。参加者の皆さん、メモを取りながら真剣に話を聞いていた姿が印象的でした。

## 開会あいさつ



国土交通省航空局  
乗員政策室長

**藤林 健太郎氏**

航空業界では女性操縦士や整備士の数は少しずつ多くなっているもののまだ少ないです。それは、航空業界が男性の仕事では?という先入観などがあるのではないかと考えています。今回女性操縦士や女性整備士が活躍していることを感じていただき、みなさんの不安が解消されると良いと願っています。

経済産業省  
航空機部品・  
素材産業室長

**西山 正氏**



航空機には 300 万点の部品があるといわれています。航空機の不具合は、飛んでいる最中に修理できないので、とても良い品質が求められます。今日参加されている青海製作所では、理系だけでなく文系出身の方も採用されていると伺っており、職場は非常にきれいで、環境にとっても配慮されているそうです。そんなお話を聞いて将来を考える参考にしてください。

## 素晴らしい講師陣をご紹介します



スカイマーク株式会社  
航空整備士

**名定 加奈さん**

沖縄空港支店から来ました。入社 7 年目ですが、人気を呼んだテレビドラマを見て整備士を目指しました。産休、育休を取得後 6 カ月前に現場復帰し、空の安全を守る縁の下の力持ち的存在である整備の仕事が続いています。



全日本空輸株式会社  
製造技術者

**海津 綾夏さん**

ANA の総合職として入社 6 年目です。現在、整備センター技術部原動機技術チームで、運航中に発生する故障に対する技術対策の検討と整備プログラムの作成を担当しています。国内外のメーカーとのコミュニケーションをはじめ、グローバルな業務に携わることができ、日々やりがいを感じています。

スカイマーク株式会社  
航空機操縦士

**松本 絢音さん**



自社養成で操縦士になり、2023 年 4 月副操縦士デビューしました。7 年前入社し、地上研修のうちアメリカのオレゴン州、その後神戸空港で訓練しました。訓練は同期と協力しながら取り組みました。また、会社には相談しやすい女性の先輩方が多く、時にはその助けを借りることもありました。



株式会社青海製作所  
製造技術者

**鈴木 里奈さん**

**杉本 合帆さん**

青海製作所は特殊な航空機部品を作っています。部品の製造は精度のコントロールがすごく難しいです。世界中の設計者の思いを形にする仕事だと思っており、大変やりがいや達成感があります。

朝日航洋株式会社  
ヘリコプター操縦士

内田 香奈さん



通常は報道の業務が多く、お客様とのコミュニケーションが必要な仕事です。ヘリコプターの仕事は防災ヘリやドクヘリ、送電線巡視など様々な仕事があります。シフト勤務がありますので、ワークライフバランスが重要です。

オールニッポン  
ヘリコプター株式会社  
ヘリコプター整備士

伊藤 愛さん



入社 5 年目で 2 機種の資格を取得しました。報道の最前線で活躍できるということに誇りを持って仕事をしています。力が足りない場面などで苦労することはありますが、日々先輩後輩と助け合って仕事ができるので現場において男性女性には関係ないです。

**Q** シフト勤務のある方にお聞きしますが、ワークライフバランスはどのようにしていますか？

**名定**：夫が沖縄出身であり就職先が沖縄だったため、転勤を希望させて頂きました。転勤後結婚し、出産後は約 1 年の育休をとりました。1 歳の息子がおり、夫婦でシフト勤務であるため、その都度上司や家族と相談しやりくりしています。

**松本**：昨年結婚しまして、有給以外で月に 5 日休みの申請ができます。夫は土日休み、子供ができると変わるかもしれません。

**海津**：先輩の半数以上は結婚して子供がいます。時短勤務や短日勤務などを利用してやりくりしているということです。

**Q** 整備士の方にお伺いします。高校時代にしておくといいことと、整備士に向いている人は？

**名定**：進学前から専門学校を調べていました。学校の勉強は、理系が大切。英語は苦手でしたが、わからないことは先生に聞いたりしてできることはしていました。

**海津**：文系理系に関わらず、好きなことを突き詰めることが大切だと思います。整備士も常に専門性を追求しています。整備士に向いているのは、好奇心旺盛で、人と円滑なコミュニケーションを図れる人です。今のうちから様々な人と交流し、見聞を広げてほしいと思います。

**伊藤**：専門学校では運転免許をマニュアルで取ることを勧められたので、高校時代に取得しました。英語に関しては好きになれとは言いませんが、学べる範囲で頑張ったほうが良いと思います。試験は口述なので、コミュニケーションは大切です。話す訓練をしておく方がいいでしょう。

**Q** 操縦していて、天気が悪いと大変ではないですか？

**松本**：訓練はたくさんしているので大丈夫ですが、緊張はしますね。

**内田**：天気が悪いときは周りとのコミュニケーションをとることで共有しています。

**Yes, I Can!**

## 女性航空教室 プログラム

**12:45 開催挨拶**  
国土交通省 航空局 安全部安全政策課乗員政策室 室長 藤林 健太郎 氏  
経済産業省 製造産業局 航空機武器産業課 航空機部品・素材産業室 室長 西山 正 氏

**お仕事紹介**

13:00	航空機整備士	スカイマーク㈱	名定 加奈 さん
13:15	航空機操縦士	スカイマーク㈱	松本 絢音 さん
13:30	製造技術者	全日本空輸㈱	海津 綾夏 さん
<休憩>			
13:55	製造技術者	㈱青海製作所	鈴木 里奈さん・杉本 帆帆 さん
14:10	ヘリコプター操縦士	朝日航洋㈱	内田 香奈 さん
14:25	ヘリコプター整備士	オールニッポンヘリコプター㈱	伊藤 愛 さん

**14:40 写真撮影**  
<休憩>

<Aグループ> 14:50 施設見学 /16:05 質問コーナー  
<Bグループ> 14:55 質問コーナー/15:25 施設見学  
16:35 閉会挨拶  
16:40 アンケート入力 ※裏面のQRコードから回答をお願いいたします。



会場風景



参加者と講師が相對しての質問コーナー

### － シミュレータの見学に大興奮の参加者

日頃では絶対見る事の出来ない、フライトシミュレータ内部の見学では、スカイマークのスタッフの方々の方が熱心に説明して下さいました。参加者の感想にも見学会の楽しさのコメントが溢れました。



ボーイング 737 のフライトシミュレータ



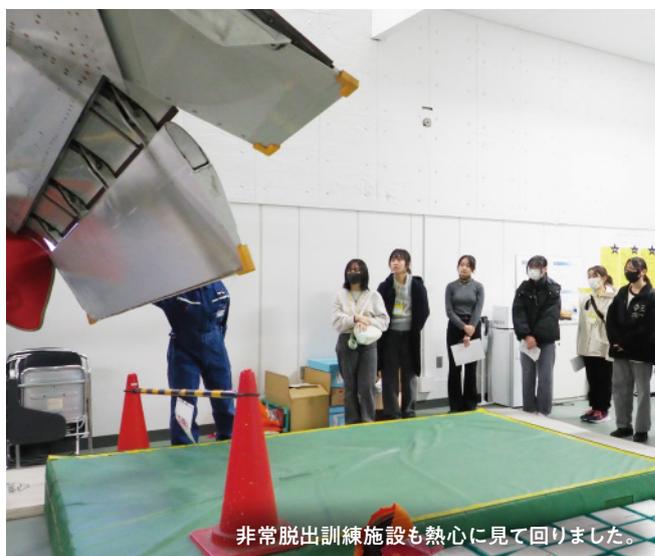
シミュレータのコクピットはとても嬉しかったとのこと。



訓練用モックアップ：客室内部が再現されている。



モックアップ内の客室を見学



非常脱出訓練施設も熱心に見て回りました。

### － 参加者の感想は？

参加者アンケート・ピックアップ（原文のまま）

- ますます航空業界に入りたいという気持ちが強くなった!! (中1)
- 資格や勉強しておいた方がいいことなど、何からやればいいのか困っていたので色々聞いて良かったです。シミュレータなどの施設を見学でき、とても貴重な体験ができて楽しかったです。(中1)
- 航空業界で最先端で活躍する女性を中心とした講座で、「女性でもこんなに生き生きと活躍できるんだ」と感動しました。(中2)
- 元々客室乗務員に興味があつて参加しましたが、様々な航空業界に関するお話を聞けたり、フライトシミュレータなどの設備を詳しく見ることができて、とても充実した1日を過ごせました。また、パイロットなどの他の職種にも興味が湧きました!(中2)

※Instagramにて女性航空教室の動画を紹介しています。(日本航空機操縦士協会提供)



●幼稚園の年中の頃から飛行機の操縦士に興味があり、今回貴重な経験をできてとても嬉しいです。ネットなどで見る情報には女性として操縦士を目指すことがデメリットになる、とも取れるような情報もあり、不安に思っていました、実際に勤務されている女性の皆さんの話を聞くことができて、より興味が強くなりました。(中3)

●貴重なお話を聞いて自分の将来の視野が広がったし、飛行機に色々な人が関わっていて色々な職業があるんだとさらに知ることが出来てほんとに良かったです。(高1)

●整備士という職業があったのは知っていたけれど、仕事の内容は詳しく知らなかったのでお話を聞くことができて嬉しかった。シミュレータなど普段見ることのできない場所を見学できて楽しかった。(高2)

●前回の女性航空教室でパイロットを目指し、大学の進路をパイロットのライセンスを取得できるコースを受験しました。この教室に参加した事で夢に1歩近づくことができました。夢を叶えられた時は講師としてこの教室に参加したいです。今回の教室に参加した事で、自分の熱意を再確認できました。(高3)

## － 航空業界で女性が活躍するために必要なことは？

講師・関係者アンケートから

●女性だからと悲観的に思うのではなく女性だからこそ男性とは違う視点で考えたり見れたり、できることがあると前向きに思うこと。(講師)

●業界関係者を増やしてロールモデルを増やしていくことが必要だと思います。(講師)

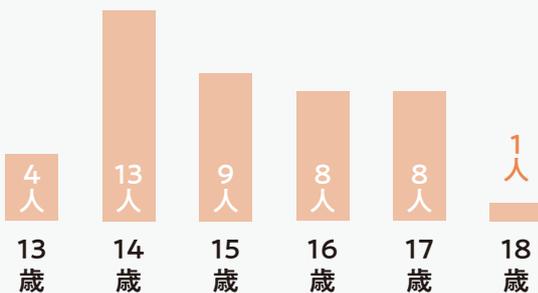
●女性だからできない、やらせてもらえないという先入観をすてて、自分から何事にもチャレンジしていくことが大切だと思います。(講師)

●やはり所属会社が結婚、出産、育児期間にどれだけのサポートをするか、そして職場復帰しやすい環境作りが一番大切だと思います。業種にかかわらず、女性職員を増やすことが自然と女性の活躍の場を広げることに繋がる気もします。(主催団体関係者)

●この10年、5年、3年と女性が活躍する環境は整ってきていると思いますので、それと並行して、次世代人財への計画的、戦略的アプローチの強化が求められると思います。(主催団体関係者)

●結婚や子育て支援が充実していて、長く働ける職場環境が整っていることをPRすべきだと思います。(主催団体関係者)

### 参加者の年齢



### 女性航空教室であることについての意見

女性に限らなくてもよいと思う  
 … 6人

女性のための教室でよかった  
 … 29人



講師集合写真

## － 女性航空教室の意義とは？

参加者アンケート(有効回答数 35)のうち、83%の参加者から女性のための教室でよかったとの意見が見られました。ただ、関係者席に男性が多く、女性ならではの質問が出しづらかったのでは?という意見もありました。次回の課題としたいと思います。

トータルコーディネートされたプログラムが就職の機会拡大と人材の早期戦力化を図ります。

**株式会社 A.R.T.**

**アビオン エアラインスクール**

東京 東京都港区元赤坂1-1-15 ニューヨビル7階  
 電話 03-6804-6184 FAX 03-6804-6183  
 E-mail : info@avion-air.com  
 http://www.avion-air.com

大阪 大阪大阪市北区梅田1丁目3-1 大阪駅前第一ビル3階  
 電話 06-6136-3110 FAX 06-6136-3111

## 日本航空代表取締役社長・JAL グループ CEO 鳥取三津子さんの横顔とJALグループへの思い

長らく航空業界は男性社会と言われていましたが、ついに2024年4月、JALに女性社長誕生!と大きな話題となったことは記憶に新しいところです。日本航空株式会社代表取締役に就任した鳥取三津子社長(60歳)に11月末にインタビュー。気負わないけれど熱い思いが感じられる、そのお人柄をお伝えしたいと思います。

取材：浦松香津子・吉田千鶴子 写真：堀川典子



### 客室乗務員として修行に励んだ新人時代

ー 本日はお忙しいところインタビューにご対応いただきありがとうございました。就任されたというニュースですぐにでも取材にお伺いしたかったのですが、当初はとてもお忙しいことだろうとタイミングを見計らっておりました。鳥取社長の人となりをご紹介できればなと思っております。まずは、ご出身地とどのような子供時代を過ごされたのかということからお聞きしたいと思います。

**鳥取：**福岡県の郊外で高校まで育ちまして、兄にくっついて男の子と活発に外で遊ぶのが好きでしたね。地元の高校を卒業後、長崎市にある活水女子短期大学へ進学しました。親が共働きでしたので、子供のころから「働く」ことはあたりまえでした。母も気概を持って働いていましたから。

ー ご自身の長所と短所はどのようなところですか？

**鳥取：**そうですね、長所は我慢強いことでしょうか。短所はたくさんあって・・・(笑)。実は客室乗務員になった新人の頃、「不安が顔に出ているよ」と先輩から厳しく指導されました。失敗した時に顔に出さない、物事に動じないよう、頑張って特訓というか修行したんです。毎日ノートに書き留めるなど、強い意志で改善できました。

ー 修行ですか!(笑)。客室乗務員として入社されて仕事はいかがでしたか？

**鳥取：**仕事はとにかく楽しかったですね。日々、客室乗務員としてのスキルアップにまい進していました。

ー そもそもJALってどういう会社なんでしょうか？

**鳥取：**使命感に溢れ、協調性もある、非常に優秀な社員が揃っている会社だと思います。一方で、上品さがあるというか、少し図々しさが足りないかもしれないですね(笑)。品の良さも大切ですが、出るときは出るぞというアグレッシブさがもう少しあればと思います。

ー どのように組織を引っ張っていこうと思われていますか？

**鳥取：**コロナ禍を経て、航空事業を軸にさまざまな領域でサービスを展開する中で、各本部がそれぞれの分野のプロとして一生懸命取り組んでいます。各本部がさまざまな知見を持っているという強みを生かし、本部間の垣根を越えて「こんなことをしたらもっと良くなる」というような意見やアドバイスをもっと気軽に言い合えるようになれば、シナジー効果で今より2倍も3倍にもいい会社になると思っています。これは私の仕事でもありますが、そういった仕組みづくりや、うまくいった事例をこれから作っていかうと思っています。

## コロナ禍の3年間、 客室本部長として部下を出向に送り出す

### — 客室本部長の時はどうでしたか？

**鳥取：**ちょうどコロナ禍で、本来やりたいことが何もできなかったんですよ。ですが、運航が激減する中で社員たちが「こんなことやあんなことができるのではないか」と新しいサービスや事業を考案しチャレンジしてくれました。試行錯誤でしたが、それがコロナ禍後に新規事業を展開する土台になったと思います。そして客室乗務員の出向にも踏み切りました。

### — ニュースにも取り上げられましたが、送り出す方は大変でしたね。

**鳥取：**客室乗務員が自ら行きたいと希望する企業や自治体などへ1、2年、人によっては3年ほど出向してもらいました。JAL から来たという気概を持って、わからない仕事でもなんとかやってやろうとか、何かを残して帰ろうという気持ちで臨んだそうです。お陰様で出向先からもいいご評価をいただきました。客室乗務員ですからコミュニケーション能力が備わっていたのも良かったのかもしれない。

### — 能力の高い客室乗務員さんですから、出向先も手放したくなかったのではと思いますが、出向から帰ってきた方からはどのようなお話をされましたか？

**鳥取：**「自分は客室乗務員しかできないと思っていたけれど、他の業務もできました!」と自信をつけて帰ってきました。自治体や企業への出向は住所を変えないといけなかったので、基本的に、自発的に手を挙げた社員に行ってもらいましたが、そんな彼女たちを心の底から尊敬しました。

## トップは安全のリスクマネジメントに 敏感でなければならない

### — 客室本部長の前は何をされていたんですか？

**鳥取：**客室安全推進部で、安全対策に関わっていました。

近年は上空での突然の揺れによく遭遇するようになったと感じます。飛び方も昔と変わり、より高い高度を飛行しますが、気候変動の影響か、空自体も変わってきたのかな、と。さまざまな事例を分析するなど、揺れに備える地道な取り組みを続けた結果、お客さまが揺れにより負傷される事例はほぼなくなりました。取り組みの成果が出てよかったと思っています。

### — 安全推進にいらっしゃったことで今、経営につながることはありますか？

**鳥取：**航空会社は、私のような社長はもちろんですが、会社自体が安全に対するリスクマネジメントに敏感であることが、必要不可欠な条件だと思います。「これを放っておいたらまずいのではないか」という感覚がないといけないのでは、と。例えば最近怪我が多いという事例があった場合、経営も現場も「これは放置しておくべきではないのでは」と感じることで、その情報を経営にあげ、会社全体で原因究明と改善に取り組むことが重要です。今でも、なるべく時間を見つけて現場に足を運ぶようにしていますが、環境をより整えるために私ももっと現場の話をよく聞くように心がけたいと思います。

## 女性が働きやすい会社へ

### — 女性活躍推進に関する取り組みを教えてください。

**鳥取：**現在 JAL グループ社員の男女比率はほぼ半々ですが、女性が活躍できる職場がもっとあると考えています。JAL グループだけでなく航空業界全体の話になりますが、パイロットや整備士は男性の仕事といった偏見や先入観がまだまだあるのが事実です。航空業界には女性が活躍できる場所がこんなにあるんだと、意識的にメディアや自治体にもアピールしていきたいですね。若い女性を中心にずいぶん意識は変わってきたと感じますが、学校の先生や親世代に後押しをしてもらえる環境をもっと作っていききたいと考えています。

また、JAL グループは女性が働きやすい制度作りを進めています。女性社員がライフイベントで休職した後も戻って

# 株式会社 Japan General Aviation Service



Japan General Aviation Service  
Safety and Good Flight Always

航空機・航空機部品輸入販売、機体整備、操縦訓練受託

〒144-0041 東京都大田区羽田空港 1-8-2 5階

☎ 03-5708-7111 ✉ info@jgas.com

公式サイト <https://www.jgas.com>

JGAS

検索

2024年4月1日、Honda Jet 認定サービスセンターに指定されました

きやすい人事評価や、男性が育児休暇を取りやすくするなど、並行して整えています。また、キャリアが停滞しない仕組みづくりとして、キャリアカウンセリングの資格を持つ社員にキャリアの相談をする制度もあります。これは、もともと客室本部で取り組んでいましたが、全社でも展開しました。このように、採用、制度、サポートの3段階で取り組んでいますが、やはり男女両方が意識・行動を変えていくことが重要だと考えています。

一方、JALグループの管理職は部下の女性を「管理職に育てあげるぞ」という気持ちがあっても、意外と女性自身が、「自信がないので私には無理です」と決めつけてしまう方もまだまだいますね。できないと決めつけず、チャレンジしてみしてほしいと思います。



左より堀川、浦松、鳥取社長、吉田

### － 今年の抱負は何ですか？

**鳥取:** 社長になって1年経ち、ようやく全体の流れがわかってきました。自分の思いや考えを周囲に分かりやすく伝え、社員が挑戦し続けられる会社に一步一步近づけていきたいです。

### － お忙しいでしょうが、プライベートの楽しみや気分転換は何を？

**鳥取:** クラシック音楽を聴くことです。最近は1、2か月に1度はオーケストラの演奏会に行けるようになりました。

### － お忙しいところインタビューを受けていただきありがとうございます。これからのご活躍を期待しています。

大きな組織を率いる女性社長というと、パワフルなリーダーシップを持つ方かなと勝手に想像していましたが、それがいい意味で裏切られました。鳥取三津子社長は、終始自然体で、一つ一つ丁寧に自分の言葉でお話くださる方でした。JALグループCEOという立場はプレッシャーもあると思いますが、驚くほど気負った雰囲気を感じられません。経歴を見てもわかる通り、着実に各部署で実績を積み現在に至ったということでしょう。人の話をしっかり聞き、自分のしたいこともきちんと伝える、コミュニケーション力が高い方だなという印象で、とても好感が持てました。JALグループと航空業界のために頑張ってくださいね。

### JAL 鳥取三津子氏経歴

- 1985年 3月 活水女子短期大学卒業
- 1985年 4月 日本航空株式会社 入社
- 2005年 10月 客室本部 マネジャー
- 2013年 5月 安全推進本部 統括 マネジャー
- 2016年 5月 成田第2 客室乗員部 部長
- 2019年 4月 客室安全推進部 部長
- 2020年 4月 執行役員 客室本部長
- 2022年 4月 常務執行役員 客室本部長
- 2023年 4月 専務執行役員  
カスタマー・エクスペリエンス本部長  
ブランドコミュニケーション担当
- 2023年 6月 代表取締役専務執行役員  
カスタマー・エクスペリエンス本部長  
グループ CCO
- 2024年 4月 代表取締役社長執行役員 (現任)  
グループ CEO (現任)



Actyliese  
by CREWNET



# 航空宇宙講演会

in Tochigi 2024

「空の世界で活躍する女性たち」

令和6年12月10日(火) 18:00~19:30



令和6年12月10日、栃木県総合文化センターサブホールにて当協会全面協力にて開催された航空宇宙講演会。オンライン試聴と併せて好評のうちに開催されました。その概要をご紹介します。パネリスト派遣にご協力いただいた方々に重ねて御礼申し上げます。

写真：堀川典子

**主催** 栃木航空宇宙懇話会 (TASC)  
とちぎ航空宇宙産業振興協議会

**共催** 栃木県 / 宇都宮市 / 帝京大学

**後援** 宇都宮大学 / 株式会社とちぎ産業交流センター / (公財) 栃木県産業振興センター / とちぎ産業振興ネットワーク / 栃木県教育委員会 / 宇都宮市教育委員会 / (一社) 日本女性航空協会 / 国土交通省航空局 / 海上保安庁 / 航空自衛隊 / 自衛隊栃木地方協力本部 / 全日本空輸株式会社

**基調講演** (一社) 日本女性航空協会理事長 浦松香津子氏

## パネルディスカッション パネリスト

国土交通省航空局	航空管制官	石川 智子氏
海上保安庁	航空整備士	山名 麻由氏
航空自衛隊	操縦士	古屋 美希氏
全日本空輸(株)	副操縦士	土谷 紗代氏
全日本空輸(株)	客室乗務員	金澤 幹氏

## モデレータ

(株) SUBARU 航空宇宙カンパニー 坂部敦彦氏

## 第1部 基調講演 浦松香津子 「女性活躍の扉を開いた森山真弓さんの功績」

栃木県選出の衆議院議員として法務大臣や内閣官房長官等を歴任された森山真弓さんが、労働省婦人少年局長時代に、国家公務員の男性に限られていた職種の撤廃に向けて各省庁と渡り合い、女性採用の道筋を作られた裏話を、当協会鐘尾みや子前理事長のインタビューをもとにご紹介しました。



TASC のホームページにて、「ギャラリー」もご覧ください。

## 第2部 パネルディスカッション

### テーマ「空の仕事の魅力」

パネリストの皆さんのお話をご紹介します。

#### 01 | 今の仕事を目指したきっかけはなんですか？

**石川**：祖父が航空関係の仕事をしていて、空港の高いところで働く航空管制官を知り、その専門性に憧れました。

**山名**：漫画がきっかけなんです。レスキューのスペシャリストである海上保安庁はヘリや飛行機もあるかっこいい組織と知り、航空整備士を目指しました。

**古屋**：パイロットに興味を持つきっかけは、家族との沖縄旅行時に体調を悪くし、CA さんに親切にしてもらったことで、空の仕事に興味を持ちました。

**土谷**：乗り物に興味がありましたし、外国に行ける仕事にも興味がありました。

**金澤**：栃木出身なので栃木にない空港に興味はありました。大学の時、成田空港でグランドスタッフの方にやさしくしてもらって感動し、航空業界はかっこいいと思い志望しました。グランドスタッフになったあと、客室乗務員に転職しました。

#### 02 | 空の仕事を目指すために学生時代したことや、しておいたほうがよいことは？

**石川**：チームワークが大切な職場です。私は部活動でチームワーク力をつけたと思います。またバックパッカーで旅して、いろんなトラブルに見舞われましたが、代替案を考えるクセがつき、それが現職に役立っているように思います。

**山名**：英語と物理をお勧めします。整備士は英語のマニュアルを読み解く必要がありますし、航空機は機械の集合体なので、物理の知識があればいいですね。私も、もっとちゃんとやっておけばよかったと思っています。

**古屋**：私は文系でした。高校では剣道、中学では弓道と武道を頑張りました。チームワークやコミュニケーション力が大切なので、スポーツはいいと思います。

**土谷**：パイロットになるために特別なことはしてこなかったのですが、何か1つ胸を張って続けることが大切だと思います。そしてマルチタスク力が重要ですし、英語も必要です。

**金澤**：大学生のときにオーストラリアへ留学して異文化に触れました。いろんなことに興味をもち、自分の得意分野を見つけるといいと思います。



国土交通省航空局  
航空管制官  
**石川 智子さん**



海上保安庁  
航空整備士  
**山名 麻由さん**



航空自衛隊  
飛行点検隊機長  
**古屋 美希さん**



全日本空輸株式会社  
A320 副操縦士  
**土谷 紗代さん**



全日本空輸株式会社  
客室乗務員  
**金澤 幹さん**

03 | 今までによかったことや大変なこと、残念だったことを教えてください。

**石川**：パイロットや地上からのありがとうという言葉は日々励みになります。転勤するたびに訓練をして、新たな資格を取る必要がありますが大変でもあります。

**山名**：救助者からお礼の言葉やメッセージをいただいたときはやりがいを感じます。また残念というわけではないのですが、漫画から憧れで入ったものの、人の命を預かるという点で憧れだけでは務まらないので、理想と現実との違いがよくわかりました。

**古屋**：よかったことは、素晴らしい景色をみることができることや毎日一生懸命働く周りの仲間と一緒に働けることです。大変なことは、日々努力していかないといけないことです。

**土谷**：古屋さんと同じですが、上空から見える景色がきれいなことです。残念だったことは富士山に登った時にあまり感動がなかったこと（笑）。車の運転免許は一生なのに、操縦士は年に1回のチェックがあるのが大変です。

**金澤**：仕事が終わった後、「楽しかった」「今までのフライトが一番良かった」などのコメントを頂くと達成感があります。いろんな国にいけるのもいいところです。でも想像以上に体力勝負ですし、早朝、夜の便もあるので不規則になることが大変です。



参加者の感想はにかに？

会場参加 140 名、オンライン参加 100 名とのことで、多くの方に空の魅力を伝えることができました。寄せられたアンケートからピックアップしてご紹介します。

- 女性の活躍に焦点を当てた視点が卓越でした。性差というものは無いんだと実感、新鮮な驚きがありました。
- 基調講演、パネルディスカッションともに大変興味深く、楽しく拝見いたしました。特にパネルディスカッションでは日本の各主要団体から様々な職種の方を良く集められたのだと感じました。もう少し長くお話を聞きたいくらいでした。企画頂いた方に感謝です。
- 航空管制官という職業にすごく興味があるので、森山真弓さんのお話を聞いたことはとても貴重な時間でした。また、航空管制官以外にも、航空業界で活躍されている女性の方々のお話がとても興味深く、さらに将来に対するモチベーションが高まりました。
- 航空業界で活躍する女性というと CA さんのイメージしかありませんでしたが、たくさんの職種で活躍していることが知られてよかったです。未だに男性優位である分野も多いと思いますが、男女雇用機会均等法が施行されてから 50 年後（あと 11 年?）には本当の均等になっていたら良いと思います。
- 時間が短すぎる。各人の自己紹介の時間も短かったです。もっと聞きたかったです。次回も今回のようなパネルディスカッションをお願いします。

あなたと空を学びでつなぐ

中日本航空専門学校

〒501-3924 岐阜県関市迫間1577

TEL:0575-24-2521

Mail:kouhou@cna.ac.jp

ご挨拶

「女性活躍」の年です！  
JWAA へのご支援をお願いします。

理事長 浦松香津子

2025 年がはじまりました。日本女性航空協会にも、「女性活躍」の上げ潮によって様々な話が持ちこまれております。空のワルツ誌面やホームページにてその活動をご紹介しますが、昨年は様々な講演会やイベント、原稿執筆などを行ってまいりました。また、国土交通省航空局、経済産業省、文部科学省の審議会やワーキンググループ等で、各政策への意見・主張を申し上げております。若い方からの問い合わせも急増しており、航空業界を目指す若い女性や、中高生の「総合的な学習」での問い合わせなどが多く、公益団体として果たすべき役割も多岐にわたっているところ

です。  
ただ、講演会等で航空業界の方々にお会いすると、当協会の存在や、まして 1952 年から活動している公益法人ということを知ると驚かれます。まだまだ、世間的な知名度の低さが大きな課題です。

より社会的認知度を高め、女性の声を社会に反映させるために、より多くの会員の方々にご支援いただき、当協会の健全な運営を図らなければなりません。どうも入会にはハードルがあると誤解されているような声も聞こえてきます。全くそのようなことはありません。空を愛する女性たちと、そんな女性たちを応援する男性の方々、企業様にぜひ入会いただき、ともに多様性のある社会の構築のために声を上げていきましょう。2025 年度には多くの方々のご入会をお願いします。いつでもメールにてお問い合わせください。入会申込書をお送りいたします。

※表紙イラストは生成 AI にて作成しました。

## 編集後記

●大きなイベントが立て続けでしたので、これらの記事を入れるためには 8 ページでは間に合わない、えいっ 12 ページにしてしまえと、合併号という形になりました。多くの若い方々にお会いでき、意見を聞くことができた機会となり、また航空業界の情報発信ができたかと大変嬉しく思っています。(UK) ●鳥取社長をはじめ、航空業界で活躍する女性の方々のお話はとても魅力的でした。また、イベントに参加された学生の皆さんの真剣な眼差しが心に残りました。(YC)

発行日：令和 7 年 2 月 25 日

編集印刷発行人：一般社団法人日本女性航空協会（1952 年 5 月設立）

〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-1 航空会館 8F

TEL：03-6811-2377 / FAX：03-6811-2388

e-mail：sora-ai@jwaa.or.jp <https://www.jwaa.or.jp>



「女性航空教室」は羽田空港の飛行機が見える素敵な部屋で開催され、中学生・高校生が熱心に講師の話に耳を傾けました。詳しくは本誌 2 ページから。

## 正会員・賛助会員 企業団体賛助会員を募集中です！

一般社団法人日本女性航空協会は、空を愛する女性たちがいきいきと活躍できる社会を目指して活動しています。ぜひ一緒に活動しましょう。下記まで eメールにてご連絡くださるか、ホームページの右上のパナー「お問い合わせとご案内」をクリックして詳細をご覧ください。

### 年会費のご案内

正会員	¥12,000
賛助会員（男性）	¥12,000
企業団体賛助会員	¥100,000

## 広告募集中

「空の仕事に興味はあるけど、よくわからない」という若い女性が大勢います。「空のワルツ」に広告を掲載し、そんな悩める女性たちにアピールしませんか？当協会ホームページへも掲載します。

### 広告料

スペース 1/4 頁・下段 ¥50,000（税込）



EDITOR IN CHIEF: URAMATSU Kazuko

DESIGN EDITOR: KOIZUMI Yuna

Copyright 2024 Japan Women's Aviation Association. All rights reserved.

© 一般社団法人日本女性航空協会 本記事の無断転載を禁じます。